

船舶事故等調査報告書

平成22年2月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第293号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年4月1日 14時00分ごろ	
発生場所	香川県高松市屋島湾 ^{やしま} 庵治港 ^{あじ} 一文字防波堤北灯台から真方位351°300m付近（概位 北緯34°23.3′ 東経134°07.3′）	
事故等調査の経過	平成21年11月5日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 第六報湾丸 ^{ほうわん} 、394トン	
船舶番号、船舶所有者等	130813、報湾建設株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底外板及び推進器に損傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、碎石を満載して船首約3.8m、船尾約4.8mの喫水で、屋島湾内を兵庫県明石港に向け北進中、平成21年4月1日14時00分ごろ、庵治港一文字防波堤北灯台付近の浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北西、風力 3 海象：潮汐 高潮時、潮流 約1.0ノットの東流	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、屋島湾内を北進中、風及び潮流が操船に与える影響を考慮せずに航行したため、圧流されたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が屋島湾内を北進中、風及び潮流が操船に与える影響を考慮せずに航行したため、圧流されて浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	